

黒森歌舞伎上演記録（昭和二十九年以降）

昭和二十九年（一九五四）二月十五・十七日

本狂言 假名手本忠臣蔵 六幕八場

鶴ヶ岡社頭兜改めの場

足利城外進物の場、足利館刃傷の場

扇ヶ谷塩谷館切腹の場

浄瑠璃道行旅路の花婿

大星山科閑居の場

高家討入の場

昭和三十一年（一九五六）二月十五・十七日

本狂言 鬼一法眼三略の巻 四幕

檜垣茶屋の場

大蔵館曲舞の場、

奥殿物語りの場

菊畑の場

二番狂言 太閤記十段目 一幕

昭和三十二年（一九五七）二月十五・十七日

本狂言 菅原伝授手習鑑 三幕

吉田社頭、車引の場

佐田村賀の祝の場

寺子屋の場

二番狂言 梶原平三誉之石切 一幕

昭和三十四年（一九五九）二月十五・十七日

本狂言 奥州安達ヶ原 四幕

外ヶ浜文治鶴殺しの場

善知鳥文治住屋の場

袖萩祭文の場

一つ家の場

昭和三十五年（一九六〇）二月十五・十七日

本狂言 伽羅先代萩 五幕

鎌倉花水橋の場

御殿政岡飯焚の場

御殿床下の場

問注所対決の場

室町殿刃傷の場

昭和三十六年（一九六一）二月十五・十七日

本狂言 昔談柄三莊太夫 三幕

三条松原非人小屋の場より島原暗討の場まで

扇の橋の場より直井の浦の場まで

由良の湊三莊太夫内の場

二番狂言 鎌倉三代記 一幕

絹川村閉居の場

昭和四十年（一九六五）二月十五・十七日

本狂言 加賀見山旧錦絵 四幕

営中試合の場まで

奥殿草履打の場まで

長局尾上部屋・館塀外烏啼き・元尾上部屋の場

奥庭仕返の場

昭和四十一年（一九六六）二月十五・十七日

本狂言 義経千本桜 三幕

渡海屋の場

大物浦の場

つるべ鮓屋の場

昭和四十二年（一九六七）二月十五・十七日

本狂言 假名手本忠臣蔵 五幕七場

鶴ヶ岡八幡宮の場

足利館門前進物の場、足利館殿中松の間の場

戸塚山中の場

祇園一力茶屋の場

四十七士勢揃 高師直討入りの場

昭和四十四年（一九六九）二月十五・十七日

本狂言 高田の馬場十八番切 五幕八場

印籠取りの場

父、安太郎切腹の場

母の仇討ちの場、のんだくれの安の場

右京館兜割の場

高田馬場駆けつけの場、赤だすき拝借の場、高田の馬場十八番切

昭和四十五年（一九七〇）二月十五・十七日

本狂言 菅原伝授手習鑑 三幕三場

吉田社頭、車引の場

佐田村賀の祝の場

寺子屋の場

昭和四十六年（一九七一）二月十五・十七日

本狂言 蝶千鳥曾我対面 一幕

工藤館の場

昭和四十七年（一九七二）二月十五・十七日

本狂言 奥州安達原 三幕三場

安達原だんまりほどき

善知鳥文治住家の場

袖萩祭文の場

昭和四十八年（一九七三）二月十五・十七日

本狂言 敵討天下茶屋聚 三幕五場

浮田館の場より浮田中納言館の場

浮田館の場より大手先早瀬弦之頭暗殺の場

福島天神森の場より福島天神の場

福島天神森の場より枝川、土手下の場

天下茶屋敵討の場

二番狂言 絵本太功記

十段目

昭和四十九年（一九七四）二月十五・十七日

本狂言 源平布引瀧 三幕

摂州布引滝の場

義賢館の場

賢田浦九郎助の場

昭和五十年（一九七五）二月十五・十七日

本狂言 伽羅先代萩 三幕五場

鎌倉花水橋の場

御殿政岡飯焚の場、御殿床下の場

問注所対決の場、室町殿刃傷の場

昭和五十二年（一九七七）二月十五・十七日

本狂言 義経千本桜 三幕五場

伏見稻荷鳥居前の場

下市村椎の木茶屋から竹藪小金吾の討死の場

下市村釣瓶鮓屋の場

昭和五十三年（一九七八）二月十五・十七日

本狂言 假名手本忠臣蔵 五幕七場

鶴ヶ岡八幡宮の場

足利館門前進物の場、足利館殿中松の間の場

山崎街道鉄砲渡しの場、山崎街道二つ玉の場

祇園一力茶屋の場

四十七士勢揃 高師直討入りの場

昭和五十四年（一九七九）二月十五・十七日

本狂言 近江源氏先陣館 二幕

東大寺供会の場

「鎌三」絹川村閑居の場

盛綱陣屋の場

昭和五十五年（一九八〇）二月十五・十七日

本狂言 彦山権現誓助剣 五幕七場

郡家庭先き試合の場

郡家裏道小松原闇討ちの場

長門国吉岡一味斎屋敷の場

豊前国彦山杉坂墓所の場

毛谷村六助内の場

豊前国小倉立浪主善正本陣の場

豊前国異国攻め出陣の場

昭和五十六年（一九八一）二月十五・十七日

本狂言 絵本太功記 三幕四場

本能寺の場

春永法会の街道の場

大物浦瓜献上の場

尼ヶ崎閑居の場

昭和五十七年（一九八二）二月十五・十七日

本狂言 本朝二十四孝 三幕三場

山本勘助住屋の場

謙信館十種香の場

謙信館奥庭狐火の場

昭和五十八年（一九八三）二月十五・十七日

本狂言 菅原伝授手習鑑 三幕四場

吉田社頭車引の場

佐田村賀の祝の場、

寺子屋の場

昭和五十九年（一九八四）二月十五・十七日

本狂言 奥州安達原 三幕四場

外ヶ浜文治鶴殺しの場

善知鳥文治住家の場

環ノ宮明御殿 袖萩祭文の場

昭和六十年（一九八五）二月十五・十七日

本狂言 蝶千鳥曾我対面 一幕

工藤館の場

二番狂言 一谷嫩軍記 二幕三場

須磨浦陣門の場、須磨浦浜辺組討の場

熊谷陣屋の場

昭和六十一年（一九八六）二月十五・十七日

本狂言 高田の馬場十八番切 六幕

五仙駅門屋店先印籠取りの場

父、安太郎切腹の場

母の仇討ちの場、のんだくれの安の場

右京館兜割の場

高田馬場駆けつけの場、赤だすき拝借の場、高田の馬場十八番切

昭和六十二年（一九八七）二月十五・十七日

本狂言 義経千本桜 三幕四場

伏見稻荷鳥居前の場

下市村椎の木茶屋から竹藪小金吾の討死の場

下市村釣瓶鮓屋の場

昭和六十三年（一九八八）二月十五・十七日

本狂言 菅原伝授手習鑑 三幕

吉田社頭車引の場

佐田村賀の祝の場、

寺子屋の場

平成元年（一九八九）二月十五・十七日

本狂言 ひらかな盛衰記 三幕

大津旅籠屋の場、大津竹藪の場

梶原源太勘当の場

福島松右エ門内福島松右エ門裏手船中の場、

福島松右エ門物見の松の場

平成二年（一九九〇）二月十五・十七日

本狂言 伽羅先代萩 三幕五場

鎌倉花水橋の場

足利家御殿政岡飯焚の場、足利家御殿床下の場

足利問注所対決の場、足利室町殿刃傷の場

平成三年（一九九一）二月十五・十七日

本狂言 假名手本忠臣蔵 五幕七場

鶴ヶ岡八幡宮社頭の場

足利家松の間の場

山崎街道二つ玉の場

一力茶屋の場

高家討入の場

平成四年（一九九二）二月十五・十七日

本狂言 源平布引瀧 三幕

摂州布引滝の場（難波六郎水練）

義賢館の場（義賢最期）

賢田浦九郎助の場（実盛物語）

平成五年（一九九三）二月十五・十七日

本狂言 義経千本桜 三幕

伏見稻荷鳥居の場

渡海屋の場

大物浦の場

平成六年（一九九四）二月十五・十七日

本狂言 青砥稿花紅彩画 一幕

二番狂言 近江源氏先陣館 二幕

東大寺供会の場

盛綱陣屋の場

平成七年（一九九五）二月十五・十七日

本狂言 時今也桔梗旗揚

本能寺馬盃の場
愛宕山連歌の場

平成八年（一九九六）二月十五・十七日

本狂言 奥州安達原

外ヶ浜文治鶴殺しの場
善知鳥文治住家の場
環ノ宮明御殿 袖萩祭文の場の場

平成九年（一九九七）二月十五・十七日

本狂言 菅原伝授手習鑑 三幕

吉田社頭車引の場
佐田村賀の祝の場
寺子屋の場

平成十年（一九九八）二月十五・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 一谷嫩軍記 二幕三場

須磨浦陣門の場、須磨浦浜辺組討の場
熊谷陣屋の場

平成十一年（一九九九）二月十五・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 伽羅先代萩 二幕三場

足利家御殿政岡飯焚の場、足利家御殿床下の場
詰所刃傷の場

平成十二年（二〇〇〇）二月十五・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 ひらかな盛衰記 二幕

梶原源太勘当の場

福島松右エ門内福島松右エ門裏手船中の場、
福島松右エ門物見の松の場

平成十三年（二〇〇一）二月十五・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 高田の馬場十八番切 三幕六場

母の仇討ちの場、のんだくれの安の場

松平右京太夫館 兜割の場

八丁長屋の場、赤だすき拝借の場、高田の馬場の場

平成十四年（二〇〇二）二月十五・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 絵本太功記 二幕

本能寺の場

尼ヶ崎閑居の場

平成十五年（二〇〇三）二月十五・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 昔談柄三莊太夫 三幕

扇の橋の場

丹後の国南山の場

三莊太夫屋敷の場

平成十六年（二〇〇四）二月十五・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 假名手本忠臣蔵 五幕六場

鶴ヶ岡八幡宮社頭の場

足利家松の間の場

山崎街道鉄砲渡しの場、山崎街道二つ玉の場

祇園町一力茶屋の場

高家討入の場

平成十七年（二〇〇五）二月十五・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 加賀見山旧錦絵 六幕

別当竹刀打の場

殿中草履打の場

尾上部屋の場

足利堀外烏啼きの場

尾上部屋自害の場

奥庭仕返しの場

平成十八年（二〇〇六）二月十五・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 本朝廿四孝 二幕

山本勘助住家の場

謙信館十種香の場

平成十九年（二〇〇七）二月十五・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 尼子十勇士二度目誉 二幕

義久館段

まえこの浜の段

平成二十年（二〇〇八）二月十五・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 近江源氏先陣館 一幕

盛綱陣屋の場

平成二十一年（二〇〇九）二月十五・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 吉例寿曾我 一幕

工藤館対面の場

二番狂言 鎌倉三代記 一幕

絹川村閑居の場

平成二十二年（二〇一〇）二月十五・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 義経千本桜 二幕

伏見稻荷鳥居前の場

釣瓶鮎屋の場

平成二十三年（二〇一一）二月十五・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 一谷嫩軍記 三幕

須磨浦陣門の場

組討の場

熊谷陣屋の場

平成二十四年（二〇一二）二月十五・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 奥州安達ヶ原 二幕

文治住家の場

環の宮明御殿の場（袖萩祭文の場）

平成二十五年（二〇一三）二月十五・十七日

本狂言 菅原伝授手習鑑 三幕

吉田社頭車引の場（少年歌舞伎）

佐田村賀の祝の場

寺子屋の場

平成二十六年（二〇一四）二月十五日・十七日

少年歌舞伎 菅原伝授手習鑑

吉田社頭車引の場 一幕

本狂言 伽羅先代萩 二幕三場

政岡飯焚の場、御殿床下の場

大広間刃傷の場

平成二十七年（二〇一五）二月十五日・十七日

少年歌舞伎 菅原伝授手習鑑

吉田社頭車引の場 一幕

本狂言 仮名手本忠臣蔵 三幕三場

足利館殿中松の間の場

祇園町一力茶屋の場

高家討入りの場

平成二十八年（二〇一六）二月十五日・十七日

少年歌舞伎 菅原伝授手習鑑

吉田社頭車引の場 一幕

本狂言 源平布引滝 二幕二場

木曾義賢討死の場

九郎助住家の場

平成二十九年（二〇一七）二月十五日・十七日

少年歌舞伎 菅原伝授手習鑑

吉田社頭車引の場 一幕

本狂言 絵本太功記 二幕二場

本能寺の場

尼ヶ崎閑居の場

平成三十年（二〇一八）二月十五日・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 高田馬場十八番切 三幕四場

安之助母おてる敵討の場

松平右京屋敷兜割の場

八丁目長屋の場・高田馬場

平成三十一年（二〇一九）二月十五日・十七日

少年歌舞伎 青砥稿花紅彩画

稲瀬川勢揃いの場 一幕

本狂言 ひらかな盛衰記 二幕二場

梶原館源太勘当の場

福嶋松右エ門内同裏手船中・同物見の松